

お知らせ

NGS-SBT 法による HLA 検査の意義についての講習案内

2020 年 3 月より骨髄バンクを介した非血縁者間移植において、患者 HLA の確認検査が NGS-SBT 法に変更になりました。

現在、ドナーの HLA 検査では NGS-SBT 法は必須ではありませんが、オプション検査として実施できます。骨髄バンクでは第一選択のドナー候補について NGS-SBT 法による HLA オプション検査を実施することを推奨しています。

拠点病院セミナーとして、NGS-SBT 法による HLA 検査の意義に関する講習を実施することにしました。

つきましては、下記日程で講習を開催いたします。是非御参加のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 講習内容

「非血縁者間造血幹細胞移植における NGS-SBT 法による HLA 検査の意義」

講師：森島 聡子 先生

琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科) 准教授

2. 日時・開催方法

日時：2022 年 6 月 20 日（月）19 時～ 所要 30 分程度

開催方法：オンライン開催(Zoom)予定の冲りんけん内にて説明 受講料無料

※冲りんけんの Zoom 視聴用 URL は、メールにて会員の皆様に御案内致します

3. お問い合わせ先

琉球大学病院 第 2 内科 医局内 「造血幹細胞移植医療体制整備事業」沖縄ブロック

担当：平良・高良 [TEL:098-895-1146](tel:098-895-1146) mail : t0329makiko@ryudai2nai.com